



平成二十六年下半期の天神さん

初夏よりの半年
天神様の御加護のもと執り行つた
岩津天満宮のさまざまなお祭りです



七月七日
七夕祭

「とどけ一〇〇〇人の願い」
岩津天神さんの七夕祭
平成二十六年は老若男女一四〇〇もの「願い」が寄せられました



七月十八日
長七忌
道具供養祭

岩津天満宮中興の祖・服部長七翁の命日にあたるこの日
天才的な閃きで技術者でもあった翁を偲びます
ゆかりの品々も展示されました



九月八日
しゅうしさい
秋思祭

仲秋の名月の夜に行うお祭りです
太宰府の配所にあっても帝に誠心を尽くし
国家の平安と皇室の弥栄を祈られた
菅公を偲び御神霊をお慰めます



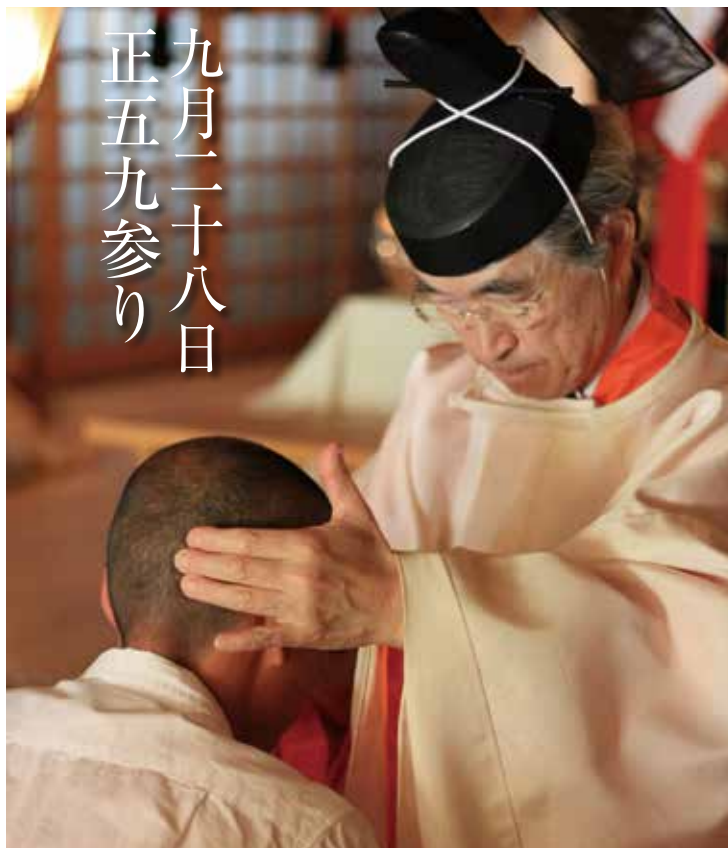
九月二十五日
ぬこほご
抜穂祭

新嘗祭に奉るお米の稲穂を刈るお祭りです
稲穂を刈り取り懸税(かけぢから)にし
ご神前にお供えます



八月二十五日
献燈祭

八月二十五日(二十五日は天神様の日)の夜
岩津天満宮の境内は
崇敬の皆様よりの献燈で美しく照らされます
岡崎呉服協同組合さんもご参加
浴衣姿の皆さんが夏の情緒を演出しました



九月二十八日
正五九参り

天神様のちからが特に強く高まる
正月(一月)・五月・九月に
正五九の特別祈禱を齎行しています
一月は二十六日(日)に
五月は二十五日(日)に執り行いました



正五九参りの日
御祈禱を受けられると
御神前鳥居くぐりを
特別に行えます